

東京サンケイビル ZEB Oriented 取得

環境保護や持続可能な社会の実現に寄与するオフィスビル

株式会社サンケイビル（本社：東京都千代田区大手町、代表取締役社長：飯島 一暢）は、旗艦ビルである東京サンケイビル（所在地：東京都千代田区大手町一丁目7番2号。以下、本物件という）において、建築物の省エネ性能の評価制度である BELS 認証にて事務用途部分で BEI=0.54 を達成し、2025年2月28日に「ZEB Oriented」を取得しましたのでお知らせいたします（※1）。大丸有地区で同規模のオフィスビルが本認証を受けることは、本物件が初となります（※2）。

当認証の取得には、事務所等の用途では40%以上のエネルギー消費量を削減する必要がありますが、東京サンケイビルでは46%削減できることを実証し、★5つを獲得しました。ZEB Oriented を取得することで、環境保護や持続可能な社会の実現にも寄与する重要な認証となります。なお2027年度以降、順次建物改修工事に着手する予定です。

※1 設備改修工事の実施を前提とした、設計完了時点での認証取得。

※2 一般社団法人 住宅性能評価・表示協会のホームページ掲載案件(2025年2月末日現在)のうち、延床50,000㎡以上の事務用途について確認。

(<https://bels.hyokakyokai.or.jp/cases/list>)



【ZEB 認証 概要】

Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略称（呼称は「ゼブ」）で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のことです。建物の中では人が活動しているため、エネルギー消費量を完全にゼロにすることはできませんが、省エネによって使うエネルギーをへらし、創エネによって使う分のエネルギーをつくることで、エネルギー消費量を正味（ネット）でゼロにすることができます。

ZEB Oriented

（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル・オリエンテッド）

延べ面積 10,000㎡以上で用途ごとに規定された一次エネルギー消費量の削減を実現し、更なる省エネの実現に向けた技術を導入している建物のことを指します（※3）。

※3 出典 <https://www.env.go.jp/earth/zeb/about/index.html>

■SDGs（持続可能な開発目標）への貢献

本リリースの取り組みはSDGs（持続可能な開発目標）における4つの目標に貢献しています。



目標 7：明るさセンサーによる LED 照明制御、高効率熱源・高効率空調の導入などにより一次エネルギー消費量を削減します。

目標 8：すべてのオフィスワーカーに快適性と知的生産性の高い執務環境を提供します。

目標 11：大規模高層ビルを改修工事にてバリューアップすることで、持続可能な都市形成に寄与します。

目標 13：一次エネルギー消費量の削減により、CO2 排出量も削減します。

■ 物件概要

物 件 名 称	東京サンケイビル
所 在 地	東京都千代田区大手町一丁目7番2号
交 通	東京メトロ 丸ノ内線、半蔵門線、千代田線、東西線、都営三田線「大手町」駅 E1・A4 出口直結 JR「東京」駅 丸の内北口より徒歩7分
改 修 工 事 期 間	2027 年度以降(予定)

【リリースに関するお問合せ先】

株式会社サンケイビル 広報課

TEL：03-5542-1313

【認証に関するお問合せ先】

株式会社サンケイビル 環境技術部

TEL：03-5542-1341